



しりべし*i*ネットニュース

<http://www.shiribeshi-i.net/>

平成17年9月
しりべしシステム事業運営部会

お知らせ

ただ今、「しりべし」のお宿」ではアンケートを実施中です。

9月1日から「しりべし」のお宿をより充実した内容にするために、利用者の方々から意見をアンケートにより求めています。ネット上でアンケートに答えていただくと、右のような壁紙がダウンロードできるようになっています。また、ご自宅にパソコンを持っていない人でも「センター」に行ったら答えられるように、対応をお願いしたいと考えています。

実施内容については後日お知らせいたします。

“しりべし”まるごと事典については、中面をご覧ください。

12しりべしセンター、好調です！

「しりべしセンタースタンプラリー」は現在応募者が約150名。今年の夏はサイトのアクセス数も例年より伸びています。地域から発信される情報への需要が、ますます高まっているのではないのでしょうか？



とても雰囲気の良い建物です

美術館にも是非一度
お訪ねください!!

喜茂別センター

7月23日・24日、リニューアルオープン!

「喜茂別センター」は、このたび望洋中山の2階から、連絡橋を渡った先の「中山峠写真の森美術館」に引越いたしました。オープンイベントでは、隣の部屋に設置された「シーニックバイウエイ北海道」のブースと協同でアンケートが実施され、回答者には仁木町のさくらんぼや喜茂別町の「思いやり缶」がプレゼントされました。立派なパンフレットラックとテーブルも用意され、上品な雰囲気のあるセンターになりました。美術館もとても魅力的な空間で、中山峠にいることを忘れさせてくれます。



仁木センター 7月7日、グランドオープン!

フルーツパークの入口入ってすぐ左側に位置するカウンターに、のぼり、看板、パンフレット、そして「しりべしネット」を閲覧できるパソコンが設置され、いよいよ本格的な運用の始まりです。7月10日の「仁木町さくらんぼフェスティバル」の際には、町長からもセンターオープンのお知らせを紹介していただき、当日も多くの利用者が見られました。お客様によく聞かれるのは「観光農園」のことだそうです。おいしい果物を求めてくるお客様への新しい情報発信地として定着していきそうです。



「i」マークが光っています



特集

余市iセンターからみる理想のiセンターは？

余市iセンターが、3年前に開設する前、道の駅の敷地裏にひっそりと建っている「あずまや」だったことは、あまり多くの人に知られていません。当時、常識を一蹴してしまうほどの地域のパワーは、地元有志の協力を得て、関係者一同想像もしなかった「アウトホームで素敵なiセンター」としてオープンすることを実現させたのです。

そんなパワフルなスタッフの皆さんと、地域の人たちの協力による、ユニークで心温まる「おもてなし」が今、いろんなところで話題になっています！



改装前のあずまや
ポンプ並木もまだ健在です。

“しりべしiシステム”からの設備条件

パンフレットやマップを使って説明できるスタッフが常駐し、「観光案内業務」を行います。事務局からは、「iセンターの看板」「パソコンと周辺機器」「パンフレットラック」が配給されます。

余市iセンターではさらに…

●オリジナル観光マップやiセンターだより

「オリジナル観光マップ」「余市iセンターだより」「余市ブログ」など、余市iセンターのスタッフの皆さん手づくりによる独自の取組みがされています。今年の夏は、スタッフが独自のルートで調べた情報をホワイトボードに書き出し、お客様が本当に必要としている情報をいち早く伝えるなどの工夫をされていました。

●スタッフ間の徹底した情報共有

「業務日誌」と「利用者状況」をスタッフが毎日記録し、データベース化されたものを将来に役立てています。

ちよびとニュース!

北海道の国民的スターの大泉洋さんとSTVアナの木村洋二さんコンビの「youyou's」の出演で知られるテレビ番組、「1×8で行こうよ」から余市iセンターが取材を受けたそうです！しりべしiシステムの中でも個性的な展開を繰り広げている「余市iセンター」が官民協働事業モデルとして紹介されます。10月2日、9日の2週連続で放映される予定です。



余市iセンターをのぞいてみよう!

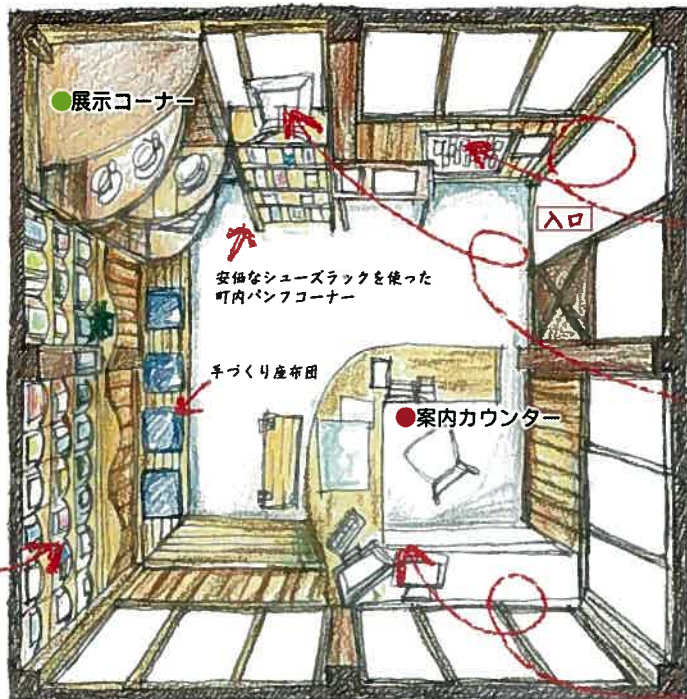
● iセンター必須 ● 独自の取組み



- iセンターサイン
- 花による装飾、案内掲示板、パラソルなど



- パンフレットラック
- 地元有志によるオリジナルラック。ラックの背景円やパンフ押さえの波型カーブがGOOD☆



- 記念写真コーナー
- iセンターを訪れてくれたワンちゃんたちもニコリ大満足。



- DVD上映コーナー
- 外で休憩している人たちに見えるように置いています。



- 検索コーナー

余市iセンターが素敵なのは、センター立ち上げ時に用意される備品購入予算を利用して、オリジナルのものを自分たちで考えたから…。地元の大工さんが記念館の建物の曲線、センター屋根の曲線との調和を考え“案内カウンター”“パンフレットラック”“展示コーナー(余市アーティスト紹介の棚)”をつくってくれたから実現したことなのです。

余市iセンターの運営についての詳細は、しりべしiネット「ダウンロードページ」で見ることができます。

しりべしまるごとi事典

8月17日から「しりべしまるごとi事典」の第一版ができあがり公開されています。今まで後志全域の宿泊情報がインターネット上で公開されたWebサイトはなかったのですが、この度「しりべしiネット」では後志管内全452件が網羅されたデータベースとして構築することができました。



今後の課題

- 1 掲載情報を充実させ、もっと魅力的にしよう！
- 2 情報を更新するための入力責任者を明確にして、常に新しく正確な情報を利用者へ提供しよう！
- 3 一般の利用者の人にはもちろんのこと、施設事業者やiシステムに関わる全ての人に、「まるごとi事典」を認識してもらい「iネット」の目玉にしよう！

アンケートも実施中！

地域の声

今回は、「しりべしiネット&センター全体調整会議」のメンバーの中から、ニセコセンターの木下さん(株式会社ニセコリゾート観光協会)、積丹センターの逢坂さん(積丹観光協会)から、最近の出来事を伝えてもらいます。



ニセコセンター
木下 裕三さん

しりべしiシステム関係の皆さん、いかがお過ごしですか？最近のニセコ町がとても慌ただしかったため、この原稿を依頼されていたのをすっかり忘れていました。衆議院選が終わって、まずはホッとしていますが、今度は「町長選(10/9)」が行われます。何かと話題性がありそうなので、iネットで速報を流してみようかな、などとも思ったりしています。

ところで9月25日実施の神恵内村さんのバスツアーの件では、しりべしiシステムの皆さんには本当にお世話になりました。早くポスターとチラシの掲出をお引き受けいただき、今回ほどiシステムが心強く思えたことはありません。お陰様であつという間に120名の定員に達して、その後もキャンセル待ちの電話が鳴りやみませんでした。この場を借りてスタッフ一同を代表して御礼申し上げます。さあ、紅葉シーズンに向けて皆さんがんばりましょう！



積丹iセンター 逢坂 節子さん

「しりべしiシステム事業」に参加させていただいたことで、人と人との横の繋がりが広がり、多くのことを学ばせていただいています。

積丹iセンターは、国道229号沿いからちよつと入っているため分かりづらい場所にありますが、iセンター観光案内ののぼりがiセンターまでの道案内となり、地域の方々からも観光案内所として周知されるようになりました。

現場における観光案内についても、周辺町村の情報をiネットを通して得ることができますし、また情報の提供者の顔が見えることで、「あの方は、頑張っているな～。私達もがんばろう！」と勇気が湧いてきます。

今後の課題は積丹の景勝地である神威岬までは、美国からおよそ30km、積丹岬までは18kmと広範囲の中で、天候や道路状況の変化をiネットに流すことができればと考えます。

バスで来た旅行者が、水中展望船が波で欠航、また神威岬が風で入れないなどとガッカリしている姿を目にしたとき、なぜバスに乗車する前に情報を流せないか、バス会社との連携などいろいろと検討しなくてはならないことの一つです。

今後も、各地域しりべしiシステムの皆様からのお知恵を頂きながら、積丹iセンタースタッフ一同頑張っ参りますのでよろしくお願いいたします。

第1回 iセンタースタッフ研修会のご意見・ご感想

大好評だったパソコン研修会の、参加者の皆さんから寄せられたご意見・ご感想をご紹介します。

研修会のご意見・ご感想をお聞かせください。

- 1 たいへん良い勉強になりました。各 iセンターのスタッフたちと交流ができてよかったです。
- 2 研修のテーマが絞られ、初心者の中でも理解(50%)することが出来ありがたく思いました。
- 3 パソコンを使い実践的な研修会でとても勉強になりました。またこのような研修会を開催して頂きたいと思えます。2日間にわたって行われましたが、午後からと午前中の2日でしたので、午前中から午後として1日で行って欲しかったです。
- 4 初めて参加させていただきました。今年4月に移動したばかりで、i ネットって何だ???というところでしたが、だんだん把握できてきたような感じです。ただ、色々なことを教えてもらってたくさん活用したいのですが、私ひとりでは限界があること、また、同じ部署内や後任への継続性を考えると、今後 iシステム事業をどういう位置づけで業務に組み込んでいくかを考えなくては…と思いました。
- 5 6月29日しりべし i ネットの入力フォームの全般と各機能の講習が行われ手に取る様に教えてくださいました。その時は、ああ成程と思ひらして、やって見るとちゃんと覚えているのはほんの少しで、やさしい様でむづかしいというのが実感でした。私もどうにか文章まではほとんど打てる迄になりましたが、でも研修会に参加できたのは本当にありがたいと思ひました。
- 6 集まった皆さんは、パソコンに馴れた方々が多いようでした。私はつい最近文字の打ち込みの勉強を始めたばかりですので、とても難しく感じましたが努力して文章だけでも書ける様に頑張ります。準備をしてくださった方々ありがとうございました。
- 7 和気あいあいとした中での研修会は、勉強する側としては緊張する事もなく2日間を過ごさせてもらいました。1日目はもう少し時間に余裕があれば良かったと思ひます。懇親会のテーブルセッティングに工夫があれば、より親睦を深められたと思ひます。研修会ではそれぞれのテーブルにスタッフが一緒に座ったのが良かったですね。
- 8 今回のようなパソコン入力研修会に参加したのは初めてでしたが、普段パソコンに触れることはあまりないので、房間さんの説明がとても理解し易かったので、多種多様な入力方法があるということを学びました。これからもどんどんパソコンに触れて、今回学んだ事を活かしたいと思ひました。
- 9 6月からの勤務で、初めて参加させていただきました。大変有意義な研修会だったのではないのでしょうか。i ネットにおける地域だよりなど、自分がやるべき事が理解できたと思ひます。PC操作については、まだまだ勉強しなくてはいけない事が多く、このような研修会を今後も行ってください。

今後の研修会に希望するものがあればお書きください。

- 1 各 iセンタースタッフお薦めの一品持ちより料理研修会
- 2 今回の懇親会でクイズをやりましたが、またもし次回も行うのであれば、各市町村より特産品を1つでも持ち寄り、景品にしたらもっと盛り上がるのではないかと思います。
- 3 10月頃に研修会が開催される様ですが、今回同様に少しでもパソコンの復習も考慮に入れてお教え願えればと思ひます。画像を入れられないので…ちょっとわがままかなとは思ひますが。
- 4 やはりパソコンを実際に使った勉強会は大変よかったですと思ひますので、またあれば良いと思ひます。
- 5 各 iセンターでは実際その町の何をウリにしてインフォしているのか情報を共有できる場(機会)があれば良いと思ひます。
- 6 ・接客マナーについて
・クレーム対処法
・どのような方法でリピーターを呼び込めるか…等
- 7 研修も大事なんですが、iセンタースタッフ及び関係者の交流の場をもっと出来ればと思ひます。情報交換の集まりだけでもよいのではないのでしょうか。
- 8 iセンター同士の情報交換の場があると良いと思ひます。(懇親会以外で)例えば1日目で入力研修を行い、地域の情報を i ネットにアップしてもらい、2日目に各スタッフがそれについて発表形式で紹介するというのはいかがでしょうか？

その他、しりべしシステム事業についてお書きください。

- 1 もっと他の市町村の自慢(歴史、文化、人、建物)話を聞きたい。
- 2 今回余市の iセンターを見学しましたが、他の iセンターの話も聞きたいと思ひました。行政と関わることでメリットは大きいのでしょうか。民間での運営は難しいのでしょうか。京極での開設についてももっと色々なことを検討しなくては…と思ひています。
- 3 観光案内所が温泉内にあるのが強み。只、中々他町村に追いつけられず身の細る思ひです。地図にもなかった林道でも一番人口が少ない村、キロロのお陰でどうにか村らしくなったところ。とにかくお客様に声かけ、そして情熱、他町村に追いこせ追いつけの精神が大切と思ひます。そしてしりべし iシステム事業に思ひをはせる事だと思ひます。
- 4 プロバイダーホームページのカテゴリー から i ネットにいける様にしては？
- 5 せっかくの良いシステム事業なので、今後は認知不足による多くの人達に使ってもらえる情報提供の手段を考えないといけませんね。しりべし iシステム事業に関して知らない人が多いと思ひます。

ご参加いただいた皆様お疲れ様でした。
次回もより充実したものになるよう、企画したいと思ひます。

▶「iシステム」イベントでの活躍

愛知万博 北海道の日

9月1日(木)名古屋で開催されていた愛知万博、EXPOドームで「しりべし i ネット」や後志地域20市町村をPRしてきました。当日はDVDの放映、後志管内市町村観光パンフレットの配布、および「しりべし i ネット」の液晶TVでの放映を実施しました。

リンケージ・アップ フェスティバル2005

9月2日(金)、3日(土)にリンケージ・アップフェスティバル2005において札幌大通公園7丁目会場にブースを出展しました。

▶ 第2回全体調整会議の予定

平成17年度の前期事業について報告などを行います。

日時:平成17年10月3日 13:30~

場所 岩内地方文化センター 2階会議室

しりべし iシステム事業運営部会

事務局：後志観光連盟

北海道後志支庁商工労働観光課内

連絡先：0136-22-1111 (内線2427)